

別府の魅力発信に取り組む皆さん

アルコ デ ベップ

(まち歩きステーション「ARUCO DE BEPPU」ほか)

～令和7年5月13日(火) 訪問～ 【別府市】



それぞれの視点から別府の魅力発信に取り組む皆さんと意見交換を行いました。

参加者はIターン・Uターンの方が多く、それぞれの視点から別府の魅力を発信しています。

懇談では、観光案内やガイドのほか、まち歩きやナイトツアーなどを企画開催している「まち歩きステーションARUCO DE BEPPU」や、歴史的建造物を活用したカフェや商店街の交流館の運営など、別府を盛り上げる取組について伺いました。また、商店街のどこに人が集まり、どのように移動しているのかを把握するシステムを導入して、広告活動の効果を測る取組や、地元産品、体験型商品をデジタルカタログにして販売するなどの新しい企画の提案もありました。

一方、高齢化により、自治会や共同温泉、神社の世話をする人材が不足していることや、共同温泉を維持管理する上での課題についてご意見をいただきました。さらに、若年層の温泉離れや、温泉文化を時代に合わせてブラッシュアップしていく必要性も話題に上がりました。

貴重なご意見に感謝を申し上げますとともに、別府の未来を支える活動への期待をお伝えしました。



関連分野における県の施策 (令和8年度)

☆事業名：地域未来創造総合補助金

事業概要：人口減少が急速に進む中、魅力ある地域を未来へ継承するため、地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取組を支援

予算額：5億円

☆事業名：おおいた地域づくり活動支援事業

事業概要：特色ある地域活性化の取組の担い手確保・持続的発展を図るため、地域づくりに活躍している団体を登録し、活動紹介や参加者募集を行う特設サイトを運営

予算額：796万円